

## 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

### 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	秋川キララホール
	所在地	東京都あきる野市一丁目16番地1
	所管課	生涯学習スポーツ課
指定管理者	名称	秋川キララホール運営共同事業体
	所在地	東京都あきる野市一丁目16番地1
	業務内容	ア 文化ホール及びこれに附属する設備の使用に関する事 イ 市民の文化活動を推進するための事業に関する事 ウ 文化ホール及び附属設備等の維持管理に関する事 エ あきる野市教育委員会が必要と認める事業に関する事 オ その他指定管理を行う上で必要な業務に関する事
ホームページ URL		<a href="http://akigawa-kirarahall.jp/">http://akigawa-kirarahall.jp/</a>
指定期間		平成25年4月1日から平成30年3月31日まで

### 2 施設の利用状況等について

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度	平成 年度
開館等日数(日)	301	306	308		
利用者(来客者)数(人)	63,258	71,513	75,007		
前年度比(人)		8,255	3,494		
前年度比(%)		113.0	104.9		
利用料金(売上)合計(千円)	20,964	19,165	22,256		
前年度比(千円)		△1,799	3,091		
前年度比(%)		91.4	116.1		

### 3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度	平成 年度
収 入	指定管理料	68,348	68,571	68,930		
	利用料金収入	20,964	19,165	22,256		
	主催事業収入	9,276	7,515	13,269		
	自主事業等収入	8,069	9,904	10,110		
	共催事業収入	341	-	-		
	その他の収入	1,592	2,344	3,065		
	計	108,590	107,500	117,630		
支 出	人件費	37,753	33,688	33,390		
	施設維持管理費	29,685	28,675	27,517		
	運営管理費	30,299	30,050	28,859		
	自主事業関係費	13,711	14,514	15,250		
	その他の支出	-	-	-		
	計	111,449	106,927	105,016		
収支(収入-支出)		△2,859	573	12,615		

利用料金及び使用料収入については平成27年度内のホール使用について計上している。

#### 4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
ホール利用者に対する満足度調査を実施したほか、前年度に引き続き、主催・自主事業等の実施時に、公演に対するアンケートを、来館者に実施しました。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
テレビ番組の撮影時に、複数の収録関係者間で、必要と考えられる舞台スタッフ増員数について差異が生じたので、主催者とともに関係者へ再度の確認を丁寧に行い、必要な舞台スタッフ数で対応しました。また、1年先のホール申請に来た利用者には、「連続利用申請をしている他の申請団体に先を越された」との苦情に対し、公共施設として連続利用の希望にも応える必要性をご理解いただきました。年間を通じて、深刻な苦情はありませんでした。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
レジデンシャル・アーティストお披露目演奏会のチケット価格をワンコイン(500円)とすることによって、ピアノと声楽の本格的な演奏を気軽に楽しんでいただき、クラシック音楽の敷居を低くすることに努めました。また、賑わいのあるホールづくりと利用促進を企図して、前年度に続き市内音楽家が出演するエントランスコンサートを5回実施しました。

#### 5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
前年度に実施した空調機器改修の効果に加え、冷暖房や照明のきめ細かいオンオフや節水にも継続して取り組んだ結果、光熱水費の使用金額について20%を上回る削減を実現できました。また、コピー用紙の裏紙使用を徹底する等、コスト削減を不断に努めました。さらに、ホールスタッフの勤務時間を業務の繁閑に応じてきめ細かく調整し、人件費を抑制しました。

#### 6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
利用者数及び利用料金収入は、計画を上回りました。事業面では、販売手法を幅広く駆使してチケットを完売できた公演が3件あった一方で、券売が振るわなかった公演もあり、全体を通じて主催・自主事業収入とも計画に届きませんでした。今後は、今までに蓄積したノウハウを活かして広報宣伝活動の一層の強化を図りながら、安定した集客を実現できるよう努めてまいります。

#### 7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
無料のエントランスコンサートや安価なチケット設定のコンサートを実施し、今年度も市民への音楽鑑賞の機会の拡大に努めており、市民サービス向上への取組が評価できます。来年度も市民サービスの充実に努めてください。	
経費削減の取組	
前年度に実施した空調機器改修の効果や、職員の取組により経費削減が実現できています。人件費の抑制については、過剰抑制になり、利用者に影響が及ぶことが無いよう、注意して取り組んでください。また、裏紙使用等のコスト削減については、引き続き行うようにしてください。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
完売公演が3件であったことや、年間を通じて深刻な苦情がなかったことは評価できます。券売の振るわない公演については、券売数向上のため、状況に応じた広報宣伝活動や計画的な情報発信を行うよう努めてください。また、利用者アンケートに挙げた意見等を今後も積極的に、コンサートの実施や接客態度等に生かしてください。	
総合評価	<b>A</b>

#### ※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。